

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
2 部 3 年	障害児保育	鹿島 房子	
サブタイトル	障害のある子どもを理解する保育者を目指す	単 位 数	2
授業形態	演習		
開講時期	前期	出席要件	4 / 5 以上
到 達 目 標			
(1) 目的 様々な障害の特性について学び、障害のある子どもへの理解を深める。			
(2) 授業構成と到達目標			
1. 障害の捉え方を整理し、障害児保育の歴史的変遷について述べることができる。			
2. 様々な障害の特性を説明することができる。			
3. 様々な障害に応じた対応について考えることができる。			
4. 障害児の家族の支援について理解できる。			
5. 障害児保育における協働や連携を理解できる。			
6. 障害児保育を取り巻く社会情勢を理解できる。			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
「専門職に関する知識・技能及び表現力を身につけている人」、「多様な協働学習を通して、豊かな人間性を身につけている人」に関連づけられる科目である。			
授 業 の 方 法			
1. 演習科目であるが、障害児保育についての基礎的な知識の習得のために、講義も行う。 その際には、障害や障害児の理解につながるような質疑応答を随時行う。			
2. テーマに応じて演習課題を用意し、個々での取り組みとグループワークを行う。			
3. 実際の子どもの姿をイメージしやすくするために、DVD などの視聴覚教材を適宜利用しながら進める。			
4. 授業内で課したレポート等は、内容についてのフィードバックを行う。			
テキスト・教材・参考図書			
テキスト：「子どもが共に育つための 障害児保育」斎藤勇紀・守巧、萌文書林 2022 年			
評 価 の 要 点		総合評価割合	
1.障害の概念を理解している。障害児保育の歴史を理解している。		1. 期末試験（レポート）	
2.様々な障害の特徴を理解して、要点を具体的に説明できる。		80%	
3.子どもの状況を理解したうえで、可能な対応を提案することができる。		2. 学習意欲、提出物等	
4.障害児の家族の支援について理解している。		20%	
5.障害児保育における協働や連携を理解している。			
6.障害児保育を取り巻く社会情勢を理解している。			
履修上の注意事項や学習上の助言など			
1. 日ごろから障害のある子ども、障害のある人についてのニュースや新聞・雑誌記事などに注意するよう うにしましょう			
2. 授業には主体的に取り組ましましょう。教科書を必ず持参すること。			
3.医療現場の保育士として長年病院で従事してきた経験を活かして授業を展開し、障害児保育における 保育者の役割についての理解を深めます。			
4. 質問は教員のアドレスでお受けいたします。 kashimaf@wa.seitoku.ac.jp			

授 業 回 数 別 教 育 内 容		身につく資質・能力
1 回	ガイダンス 1. 授業の内容を概説し、進め方、評価の方法について説明する。 2. 各自の障害観、障害児（者）観を整理し、障害とはどういうことか考える。	授業を通して学ぶ全体像の理解
2 回	障害児保育の歴史と理念 1. 戦前から現在までの障害児保育の歴史を理解する。 2. 障害児保育の理念について理解した上で、保育者としてのありかたについて考える。	障害間の確認、歴史的経緯の理解、インクルーシブ保育の理解
3 回	障害者差別解消法と合理的配慮の理解 1. 法律や制度について理解する。 2. 合理的配慮の理解した上で保育者としての支援方法を考える。	法律の理念や制度の理解、合理的配慮の理解
4 回	肢体不自由児の理解と援助 1. 肢体不自由児の特性を理解する。 2. 障害特性を理解した上で保育者としての支援方法を考える。	肢体不自由児の特性の理解、支援方法の理解
5 回	視覚障害児・内部障害児の理解と援助 1. 視覚障害とはどのような障害か理解し、支援の方法について考える。 2. 内部障害とはどのような障害か理解し、支援の方法について考える。	視覚障害児・内部障害児の特性の理解、支援の方法
6 回	聴覚障害児・言語障害児の理解と援助 1. 聴覚障害とはどのような障害か理解し支援の方法について考える。 2. 言語障害とはどのような障害か理解し支援の方法について考える。	聴覚障害児・言語障害児の特性の理解、支援の方法
7 回	知的障害児の理解と援助 1. 知的障害とはどのような障害か理解し支援の方法について考える。	知的障害児の特性の理解、支援の方法
8 回	発達障害児（ADHD・LD）の理解と援助 1. ADHD とはどのような障害か理解し支援の方法について考える。 2. LD とはどのような障害か理解し支援の方法について考える。	ADHD・LD 児の特性の理解、支援の方法
9 回	発達障害児（ASD）の理解と援助 1. ASD とはどのような障害か理解し支援の方法について考える。	ASD 児の特性の理解、支援の方法
10 回	重症心身障害児・医療的ケア児の理解と援助 1. 重症心身障害とはどのような障害か理解し支援の方法について考える。 2. 医療的ケア児について理解し支援の方法について考える	重症心身障害児・医療的ケア児の特性の理解、支援の方法
11 回	その他特別な配慮を必要とする子どもの理解と援助 1. 被虐待児・貧困家庭の子ども等、特別な配慮が必要な子どもについて理解する。 2. 特別な配慮を必要とする子ども理解し、支援の方法について考える。	被虐待児・貧困家庭の子ども等の理解、支援の方法
12 回	指導計画及び個別の支援計画の作成 1. 保育指導計画と保育支援計画について理解する。 2. 保育者としてどのように活用していくかについて考える。。	保育指導計画と保育支援計画の理解と活用
13 回	保護者や家族に対する理解と援助 1. 障がい児を持つ保護者や家族について理解する。 2. 保育者としてどのように支援を行っていったらよいかを考える。	保護者や家族の援助の在り方の理解、支援の方法
14 回	保育者同士の協力と支援体制づくり・制度理解と関係機関との連携 1. 園内や園外の職員との協働の必要性について理解する。 2. 保育者としてどのように協働していったらよいかを考える。	園内外の職員との協働の理解、具体的協働の方法
15 回	障害児保育を取り巻く現状と課題・まとめ 1. 障害児保育を取り巻く現状や課題を理解する。 2. 一人の保育者として何をしていけば良いのかを考える。	障害児保育の現状と課題の理解
試験	定期試験	